



「当事者意識」をもつということ



これまで、『カワラバン』や道徳の授業、さまざまな活動を通じて、人権を大切にすることや人間関係の在り方などについて伝えてきました。しかし、頭では理解していても、いざその場に直面すると、「自分には関係ない」と思い、行動できないこともあると思います。例えば、クラスの雰囲気が悪くなったとき、授業中に騒がしくなってしまったとき、何か問題が起きたとき、その場にいる全員が当事者であるはずなのに、「誰かが何とかしてくれるだろう」と他人任せにしてしまうことはないでしょうか？

また、何かうまくいかないことがあると、人のせいにしてしまうこともあります。例えば、勉強が分からなければ「先生の教え方が悪い」、仲間同士でもめ事になるとすぐに「あいつが悪い」、学校が楽しくなければ「つまらない学校だから」と、自分で何かを変えようとするのではなく、周囲の環境のせいにしてしまう具合です。そうした考えが根付いてしまうと、いつの間にか自分で考えて行動することをやめてしまい、ただ流されるだけの存在になってしまいます。しかし、どんな環境にいても、そこに一人ひとりが「当事者」であり、関わり合いながら生きています。

2019年、日本財団が世界9か国の17～19歳を対象に「国や社会に対する意識」を調査しました。その結果、日本の若者の当事者意識の低さが明らかになりました。

- ・「自分を大人だと思う」 … 29.1%
- ・「自分で国や社会を変えられると思う」 … 18.3%
- ・「社会課題について周囲の人と積極的に議論している」 … 27.2%

どの数値も、他国と比べて、著しく低いものでした。日本社会全体が、「自分ごと」として物事を考える力を失っているのかもしれない。

こうした姿勢が生まれる背景には、日本社会のサービスに慣れ過ぎたことが関係しているとも言われています。「勉強が分からなければ、塾で教えてもらえばいいだろう」「忘れ物をしても、すぐに先生が道具を貸してくれるだろう」など、そうした姿勢に慣れてしまうと、「誰かが助けてくれるのが当たり前」となり、自分から行動する力が弱まります。そして、何か問題が起きたとき、自分で解決しようとせず、誰かのせいにしてしまいます。学年やクラスの雰囲気が悪くても「自分には関係ない」、行事がうまくいかなかったとしても「先生が指示しないから悪い」など、「受け身」の姿勢が続けば、いずれ自分の人生も、他人にゆだねることになってしまいます。

しかし、本当にそれでいいのでしょうか？ 当事者意識とは、「**自分が解決する**」「**自分が行動する**」という意識のことです。学年・クラスの雰囲気が悪いと感じたら、「どうすれば良くなるか」を考え、自分から行動する。誰かが困っているとき、見て見ぬふりをせず、声をかける。問題が起きたとき、「誰かのせい」ではなく、「自分にできることは何か？」と考える。当事者意識をもつことで、周囲の環境は確実に変わっていきます。そして、それが積み重なることで、より良い社会へとつながっていくのです。

この姿勢は、学年の最上位目標である「**自律**」した生き方にもつながります。誰かに言われなくても、自分で考え、行動できる人は、どんな環境でも信頼され、成長していきます。反対に、何でも人任せにしてしまう人は、自分の人生の選択すらも他人に左右されてしまいます。「自分の人生の主人公は自分である」という意識をもち、受け身ではなく、主体的に行動できる人になっていきましょう。クラスや学校、社会の一員として、「自分にできることは何か？」を考えることが、皆さんの未来を大きく変えていくはずですよ。

都立入試問題にチャレンジしてみよう!



2月21日(金)に都立一般入試が行われ、今週の月曜日には合格発表がありました。おそらく、来年度、皆さんの多くがこの都立一般入試を受けると思います。昨年度の『かわらばん』でも伝えましたが、都立入試は1・2年生の学習内容でも十分対応できる問題があります。受験勉強は特別なものではなく、今の学習を大切にすることが、受験勉強そのものになります。「受験生になったら頑張る」ではなく、「**今できることを積み重ねていく**」ことが、1年後の自分を定める大きな力になります。そのためには、日々の授業を大切にし、授業で学んだことを復習して理解を深める習慣をつけることが大切です。**入試は特別なものではなく、日常の学習の延長線上にあるもの**だと意識しながら、確実に力をつけていくことが、成功への一番の近道になります。

やってみよう!今年度の都立入試で出た国語の漢字問題

※問題や答えは東京都教育委員会のホームページにあります。

【読み】

- ① 玄関に美しい梅の花を飾る。 ② 陸上選手の跳躍に拍手が起こる。
- ③ 物理学の進歩は社会の発展に貢献した。 ④ 少しずつ水を混ぜて紙粘土を柔らかくする。
- ⑤ 宇宙飛行士が喝采を浴びながら迎ええられる。

【書き】

- ① 高原の湖が霧にツツまれる。 ② 熱い思いを胸にヒめて大会へ向かう。
- ③ 母のキョウリは夏みかんの名産地だ。 ④ 長距離走で前回よりも記録をチヂめる。
- ⑤ 海外留学のためにリョケンの発行を申請する。



■来週の予定 (3/10(月) ~ 3/14(金))

月日	組	1	2	3	4	5	6	備考
3/10 (月)	A	総合	国語1	美術	体育	理科1	作品展 片付け	生徒会朝礼 校内作品展(終) ヤギカフェ
	B		社会	体育	英語	美術		
	C		美術	体育	英語	国語2		
3/11 (火)	A	英語	体育	国語2	理科2	社会	あいさつ運動(始) 避難訓練	
	B	体育	国語1	美術	理科1	数学		
	C	社会	理科2	体育	美術	数学		
3/12 (水)	A	理科1	英語	技術	家庭	道徳	⑤:車いすバスケットボ ール体験 研修会	
	B	英語	理科1	家庭	技術			
	C	英語	社会	理科1	国語1			
3/13 (木)	A	音楽	英語	体育	家庭	卒業式 練習	ネクタイ・リボン着用 靴下注意	
	B	英語	家庭	理科2	体育			
	C	英語	美術	家庭	体育			
3/14 (金)	A	学活	美術	卒業式 予行	学活			ネクタイ・リボン着用 靴下注意 あいさつ運動(終) 職員会議
	B		国語2					
	C		技術					

※予定の変更等は、朝・終学活等で連絡します。太字は今年度最終授業の教科です。